

明桜 初戦で涙



明桜一日本航空石川 先発し力投する明桜・二木＝甲子園

明	桜	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
日	航	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	x	3

延長12回、サヨナラ負け

第91回全国高校野球選手権大会第6日は15日、甲子園球場で2回戦を行い、第2試合で本県代表の明桜が日本航空石川(石川)と対戦。2―2で延長戦に突入し、延長十二回裏、無死一、三塁から捕手・加賀が三塁に悪送球、惜しくもサヨナラ負けを喫した。県勢の初戦敗退は12年連続となった。

明桜は初回、敵失を足掛かりに大塚の二塁打で1死二、三塁と攻め、4番・小番の左中間への三塁打で2点を先制。しかし、四回に2死一、三塁から二木の暴投で1点を献上。五回には2死三塁から適時三塁打で同点に持ち込まれた。

その後、延長戦に入り、両チームとも決め手に欠いていたが、明桜は守備の乱れで勝利を逃した。



発行所 秋田魁新報社
秋田市山王臨海町1番1号
〒010-8601
©秋田魁新報社 2009年

号外

購読申し込み

0120-13-1231

ホームページ

www.sakigake.jp

携帯サイト

mobile.sakigake.jp



詳しくは「秋田魁新報」本紙、当社ホームページをご覧ください。